# 子どもの発達・教育 ジャーナル YOL.6 11月号

「勉強が苦手」というのは、本人もつらい思いをしています。 「勉強をやらせる」よりもまず、「子どもの状況を理解してやる」 ことが、その悩みの解決策になるはずです。

来年1月まで毎月読み物としてお届けします。

バックナンバーは毎月ブログに掲載いたしています。

ぜひ、もれなくチェックください!

http://blog.goo.ne.jp/supports\_kyotanabe

ブログアドレス変わりました!

VOL.1 「やる気」とは何か?

VOL.2 考え方にも個性がある!?

VOL.3 「見えてない」から出来ない!?

VOL.4 知識不足が「できない」の原因ではない!?

VOL.5 脳科学で子どもの行動を理解する



## 今月のテーマ "困った子"の原因は原始反射のせい!?

発行:個別指導・学習塾 サポーツ京田辺 新田辺駅東側サンフレッシュ2階 0774-65-1316

#### 呆護者•教育関係者対象

## 子どもの発達・教育セミナー

主催:サポーツ京田辺

開催報告

「勉強が嫌い」「やる気がない」と言われる状態とは、それは、「気持ちがない」のではなく、実は、「やる気があるとみなされる行動ができない」という、決して"本人の気持ち次第"ではないことの方が多いのです。

それを理解してあげるためには、指導する側の大人が、子どもの状態を理解してあげることが求められます。そのための最先端知識を、専門家を招いて学ぶセミナーを開催いたしました。 (中郷内南下中連合中の補助企事業として実施しました。)

 $\frac{10}{10}$ /19 (目)

会場:京田辺商工会館CIKビル

4階キララホール





遠くは、山口・島根・徳島・石川・長野・群馬・静岡・愛知から、80名ものご参加いただき、 90分の講演を3本と、かなり濃厚な設定にも関わらず、先生方の魅力的なお話もあって、 非常に熱気あるものになりました!

#### 脳科学から見た"やる気"のお話 ~「がんばれ」と「がんばる」の差~



育脳インストラクター 中島みちる氏

とてもわかりやすい語り口で、脳科学に基づいた子供へのこえ掛けなど、具体的な子育て論をお話しいただけました。子供が育つのを見守る「鈍感力」大切ですね!

### サル学者から見たコミュニケーション論



京大霊長類研究所教授 正高信男氏

とってもフランクな放言!?で笑いを取りつつも、「言語の獲得」という霊長類研究の視点、文字が苦手な"ディスレクシア"という障害の存在やその支援の取組をお話しいただけました。

### 「ビジョントレーニングによる学習支援



米国オプトメトリスト 北出勝也氏

実はしっかり「見る」ということができずにいる子ども達が居る。眼球運動のトレーニングをすることによって、学習の改善に効果を上げれることを、実例・実演で具体的に示していただけました。

## どうしてこんなに"困った子"なの?それは「原始反射」のせい!?

「原始反射」とは、生まれ持っている運動反応で、脳幹で自動的に起こるものです。

例えば、赤ちゃんのときに・・・ 手のひらを触れると握る⇒把握反射 口に触れたものを吸おうとする⇒吸綴反射 脇の下を支えながら足を床につけると、歩くような動きをする⇒歩行反射 などは、見覚えがあるのではないでしょうか?



「原始反射」は生後間もない頃のからだの動き(寝返りをうったり、握ったり、頭をもち あげたり・・・)を形成する重要なプログラムなのですが、数ヶ月~1.2年でその役目を 終えて、脳の高等な領域によって、制御・抑制されるべきなのですが、その後も根強 **く残ってしまう**ことがあるのです。

そうすると、その次に起こるべき「姿勢反射」の発達を妨害してしまい、子供の発達の中でより高等な神経発達や、身体のコントロール能力に影響を与えてしまいます。 その結果、「運動が苦手」「不器用」「キョロキョロよそ見する」「ジッとして居られな い」などの運動・行動的な問題が見られるようになり、それだけでなく、感覚認知の異 常や、それに伴い「思考」「表現力」といったものにも影響を与えてしまいます。

#### 結果として、

「知能はあるにも関わらず、本来意識せずにできるようなことがうまくてきない。」とい うことですから、当然学校生活でも困り、不登校・ひきこもりなどといった社会性の問 題にも繋がることも考えられます。

より高等な脳の領域で コントロールできるようになる

生き残るための 無意識の反応

自分の状態を感じて"自然に" 正しい体勢・運動を調整する。

上手くいってない。どうすればいい?

「意味ある」動きを反復することで、 脳の発達を促すべき!

<次回>原始反射の抑制 こついてをお話しします。

他の塾でうまくいかなかった方や 不登校などでお悩みの方など、 一度、お気軽にご相談ください。

#### 特に子供の発達を阻害する傾向のある原始反射

モロ反射:刺激を受けると手を広 げ抱きつくように動く



TLR:頭が前方にくると、 手足が屈曲し、逆に後方にくると手足を広げる



STNR:頭を上下に動かすと 連動して腰が逆の上下に動く





脊椎ガラント反射:

ATNR:頭を一方に向ける と頭が向いた側の腕と足 が伸び、反対側を曲げる



	本来の働き	残存の影響
モロ反射	突然の刺激に覚醒 し、危険に反応する。	複数の感覚情報を処理できず、まぶしく・やかま しいなどの過敏さでストレスを受ける。平衡感覚 が弱く、適応力柔軟性が低く、要領が悪い。
TLR (緊張性迷路反射)	胎児の姿勢から頭を 産道に入れようとす る動き	頭をコントロールしくにくく、姿勢が悪いなど、筋 肉の緊張やバランスが悪い。
脊椎ガラント反射	子宮壁から刺激を受けて、産道の前に進む動き	イスの背もたれに反応して、じっとしてられない。 集中力に欠け多動気味に見える。
ATNR (非対称性緊張性頸反射)	産道をうまく進む動 き。妊婦が感じる胎 児の「蹴り」	左右の感覚が混乱し、利き手の発達を妨げるため、文字を書くことが不得意で、余計なエネル ギーを消費して、思考も中途半端になる。
STNR (対称性緊張性頸反射)	ハイハイをする動きと 共に視線を上げて遠 近繰り返し視線を運 ぶ動き	ハイハイがうまくできないことで、バランスや空間 認知、奥行き感覚が影響を受け、運動が苦手 や、食事をこぼしたりするなど動きがぎこちない。